

「モンゴル観光ビジネス商談会 in 大阪 2026」 のご案内

モンゴル日本観光協会(MJTA)



ウランバートル市観光局



©モンゴル日本観光協会



在大阪モンゴル国総領事館



モンゴル旅行急成長中！



モンゴル旅行を、次の主力商品に。

2027年、関西からモンゴルへ。

新たなビジネスチャンス！

なぜ今モンゴル旅行が注目されているのか

①高まる日本人のモンゴル旅行の人気

日本人の海外旅行需要がコロナ前の水準に戻らない中でも、訪モンゴル日本人は増加を続けてきました。2026年10月10日時点で、既に前年比で21%増、2019年比で40%増の**大幅成長**となっています。

②フヌ・エアが2027年4月より関西-ウランバートル線を運航開始

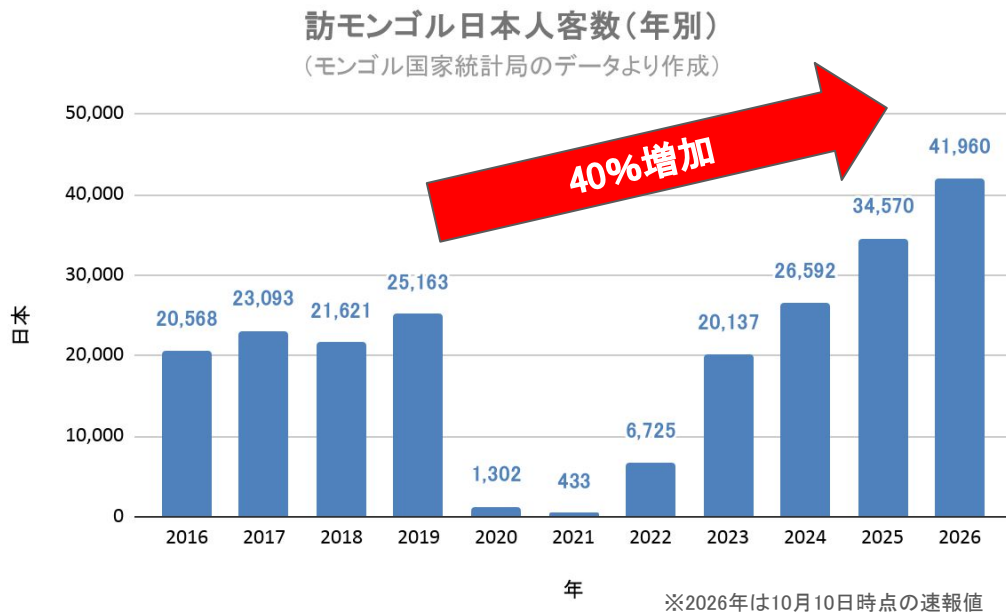
これまで関西便は、MIATモンゴル航空の夏季限定便のみでしたが、2027年4月よりモンゴルの航空会社「**フヌ・エア**」が**木曜と日曜の週2便の定期便の運航を開始**します。関西からモンゴルへのアクセスが便利になります！

③モンゴルを舞台にした人気アニメ、ドラマ、テレビ番組が続々放送

現在シーズン2放送中の大ヒットドラマ「**VIVANT**」や7月よりテレビ放映が開始されたアニメ「**天幕のジャードウーガル**」などモンゴルを舞台にした番組が続々と放送。実際に、番組を見てモンゴルに来る旅行者も増えており、今後も旅行者の増加が見込まれます。

高まる日本人のモンゴル旅行の人気

日本人の海外旅行需要がコロナ前の水準に戻らない中でも、
2026年(10月10日時点)の訪モンゴル日本人は2019年比で約40%の増加



【Big News！】フヌ・エアが関西-ウランバートル線を開設

新たなビジネスチャンスの到来！

これまで、何度も日本にチャーター便を運航し日本路線の実績を積んできた、モンゴルの航空会社「フヌ・エア」が、2027年4月より、関西-ウランバートル間の定期直行便を開設します！



暫定の運航情報

就航予定日	2027年4月29日
運航頻度	週2便
運航曜日	木曜日、日曜日
使用機材	Embraer E195シリーズ
運航時刻	MR651 ウランバートル→大阪 13:20発 18:20着 MR652 大阪→ウランバートル 19:20発 22:50着

**週末込みの3泊4日で旅行が可能
関西から新たな旅行商品を造成するチャンス！**

【行政も後押し！】政府は観光を促進、日本向け強化

- ・モンゴル政府は、2030年までに外国人観光客200万人を目指し、観光プロモーションを推進
- ・中でも日本市場は、現在の約5倍となる、20万人の受け入れを目指す
- ・全市場に占める割合は現在の4%から10%への増加を掲げている。

モンゴル、観光成長率で世界4位

社会

Болорmaa.M

montsushing@montsame.gov.mn

2026-07-02 18:12:52

X Post



（ウランバートル市、2026年7月2日、国営モンツァメ通信社）国連世界観光機関（UN Tourism）は、2026年第14年期的世界観光統計を発表した。報告書によると、モンゴルを訪れた外国人観光客数は2025年同期比39%上昇し、観光成長率で世界4位、アジア太平洋地域で2位となった。

具体的に、モンゴルは「世界で最も観光成長率の高い20の旅行先」で、パラグアイ（46%増）、ニューカレドニア（45%増）、エルサルバドル（43%増）に次ぐ4位となった。

montsame.mnより

モンゴル旅行がさらに注目へ | モンゴル政府、2030年までに外国人観光客200万人を目指す国家戦略を発表



MW

May 6, 2026

モンゴル旅行市場が拡大へ | 観光大国を目指すモンゴルの新たな挑戦

モンゴル政府は、2026年から2030年までの国家中期開発計画を発表し、その中でモンゴル旅行市場の大幅な拡大を掲げた。特に注目されているのは、2030年までに外国人観光客数を300万人に増やすという大きな目標だ。観光産業を国家経済の柱として育てる方針を明確にし、モンゴル旅行の魅力を世界に発信する動きを本格化させている。

広大な草原、游牧文化、ゴビ砂漠、星空、乗馬体験など、他国では体験できない魅力を持つモンゴル旅行は、近年日本人旅行者の間でも人気が高まりつつある。今回の国家戦略は、その流れをさらに加速させるものとして期待されている。

mongoliawalker.comより

「モンゴル観光ビジネス商談会 in 大阪」の概要

概要

主催団体	モンゴル日本観光協会 協力(予定): フヌ・エア、在大阪モンゴル国総領事館、モンゴル観光局(MTO)、ウランバートル市観光局
開催日時	2026年12月3日(木) 13:30~17:00
会場	在大阪モンゴル国総領事館 または 大阪市内の施設
内容	モンゴル観光紹介、航空便情報の説明、B2Bビジネス商談会
参加企業	・モンゴル側: 旅行会社7社程度+フヌ・エア(航空会社) ・日本側: 旅行会社12社程度を想定
参加費用	無料 ※会場までの交通費等は参加者の自己負担となります。
申し込み方法	事前申込制 下記ページ内のフォームより申し込み https://mongoljapantourism.org/news/6

※日本側の参加希望者が満たない場合や、国際情勢・自然災害等のやむを得ない事情が発生した場合は、開催を見送ることがあります。あらかじめご了承ください。

モンゴル側の参加者について

モンゴル日本観光協会とは？

日本市場を専門とするモンゴルの旅行会社20社以上が連携して活動するモンゴル政府公認のNPO法人です。長年日本のお客様の旅行をサポートしてきた旅行会社が一体となり、旅行サービスの質の向上、日本モンゴル間の観光交流の促進に取り組んでいます。

詳細：<https://mongoljapantourism.org/>

今回の商談会では、モンゴル日本観光協会の会員であり、モンゴルから現地の事情に詳しく、日本語で対応できる旅行会社の担当者が来日します。宿泊施設、移動手段、旅行シーズン、価格、旅行商品の企画などについて、実際に現場で仕事をしている人たちです。

ぜひ、この機会に、モンゴル旅行の企画や仕入れについて、何でもご相談ください！



2026年9月ツーリズムEXPOジャパンin東京にて

当日のプログラム

- **モンゴル観光情報に関するプレゼン**
 - モンゴルの基本情報、最新トピックス
 - 新規の観光ルート・モデルコース案
 - 現地手配会社(ランドオペレーター)の情報
など
- **フヌ・エアより関西ーウランバートル線に就航の詳細について**
- **B2B商談・マッチング**
 - モンゴルのランドオペレーター各社と個別に商談

これまでモンゴルの旅行商品を販売していた方も、これから企画したいという方も、
ぜひこの機会をご活用ください！



MONGOLIA
・ ALWAYS ・ MOVING ・



今回の商談会は、単なる観光PRイベントではなく、2027年～30年の関西発モンゴル旅行の商品造成・販売拡大につながる実践的なビジネスミーティングにすることを目指しています。

現地の信頼できるランドオペレーターと日本語で商談できるこの機会に、ぜひモンゴル旅行商品の企画・造成をご検討ください。

皆様の申し込みをお待ちしております。

↓ 申し込みこちら ↓

<https://mongoliapantourism.org/news/6>

お問い合わせ先

モンゴル日本観光協会 (MJTA)

事務局長 B.エンフトブシン

メールアドレス: info@mongoljapantourism.org

電話番号: +976-88105527



ウランバートル市観光局



在大阪モンゴル国総領事館



**MONGOLIA TOURISM
ORGANIZATION**

Legal entities of public law